

生活情報科通信 03

2025.6.2 発行

R7.5.26 大阪・関西万博に参加して・・・（生徒の声）

先輩から…地域から…繋いだ大阪関西万博



・1～3 年生全員で万博に参加することができてよかったです。初めてのファッションショーが万博という人、今までファッションショーに参加したことがある人、みんなで練習をたくさんして、その成果をしっかり発揮できたと思います。1,2 年生も堂々と笑顔で歩いている子がいて本当にすごいと思ったし、刺激を受けました。ファッションショーを通して、多くの人に感動してもらえて、播州織のことを知ってもらうことができたと思います。万博という、世界中の人が集まる場所で、衣装を通して播州織の魅力を広めることができたことが良かったです。

・大きいステージで待っている時に、女性の方 2 人が「自分たちで衣装を作ってファッションショーをするなんて本当にすごい！」と。その言葉を聞いて、私たちはすごいことをしているんだと自信を持つことができました。感動して涙を流してくださっている人もいて、とてもうれしくなりました。

・先輩方も来てくださって、差し入れまで頂いて本当にうれしかったです。たくさんの観客が来てくれて、生活情報科の活動を応援してくれている人がたくさんいるのだと実感しました。

・播州織のスカーフを付けて万博内を歩くと、「制服かなー？かわいいね」と言ってくださり、とても嬉しくなりました。

・最後のステージでは先輩が見に来てくださっていて、とても嬉しかったですし、泣いている先輩方が見えて泣きそうになりました。

・万博の動画を見返してやっぱり衣装の見せ方がうまい子や、表情が良い子にはすごい目がいて衣装がよりよく見えたのでこれからもっともっと衣装の見せ方を研究していったくさんの人の心に残るファッションショーにしていきたいです。今回は卒業生や三年生が主体となって準備をしてくれて、私はその衣装を着て出させてもらったただだったので、これからは、がんばって製作していきたいです。

・先輩方が今まで染いてきたものがこのステージにつながっていて、先輩方の思いも一緒に届けられたと思います。たくさんの人からうれしい感想をもらえたり、新聞やテレビなどにうつしてもらったりして、いろんな人の支えがあって、このステージを作り上げることができたこと改めて実感しました。常に感謝を忘れないようにしたいです。



卒業生より



学年がひとつ上から新しい仲間と仲良くする初めての舞台が大阪関西万博という大舞台。とても準備から本番まで大変だったと思うし、それと同時に学んだことや身についたことも多かったと思います。

実際に万博会場でみんなのファッションショーを見て、高校生ながら本当にすごいことをしているなと思いました。私自身、去年までは服を作ってファッションショーをするということを当たり前のようにはしていましたが、卒業して初めて客観的に見たとき、高校生ならではの明るさだったり元気だったり、見ていてとてもパワーをもらえる時間でした。

もちろん、77 回生を中心に今年度の生活情報科には私たちとはまた違った良さがあり、手話や英語など新しい表現方法を取り入れながら播州織の魅力を伝える力は、これからの生活情報科の強みになると思います。

また、観ているたくさんの人に感動を与えられるみんなだからこそ、これから怒涛の 1 年間が始まると思いますが、互いへの感謝と尊敬の気持ちを持って、ひとつひとつ全力で、取り組んでいってください。みんななら出来るよ💪💖

色々なところから 76 回生一同、生活情報科を応援しています！愛おしいよ〜！！💖💖💖

・先輩たちのファッションショーに憧れて生活情報科に入ったけど、外からでは分からないことばかりで、一つひとつの小さなことまで分かっていないと胸を張って歩けないし、堂々とみんなの前で話すことができないと思いました。先輩たちが前に立ってみんなに指示している姿を見ると、今後自分たちがそんな風になれるかととても心配になりましたが、これから播州織をどのように生かしていけるのか、よく考えながら 3 年生になりたいです。

・今回万博に参加し、播州織を通して人とつながることが本当にできるのだなと思いました。ファッションショーをみている人の顔を見て、すごく笑顔になってくれたり、たくさんの拍手をもらって、高校生がファッションショーをする意味が改めてわかりました。

・関西万博でファッションショーをするという他の学校ではできないことを今回体験することができて、改めて生活情報科のすごさを感じました。私はファッションショーに出るのが 2 回目で、人前に立って何かを披露するという行為に対してまだ少し恥ずかしさを感じてしまい、なかなか堂々とできなかったのですが、今回万博でファッションショーをして、自信を持つことができたので、次からも頑張っていきたいです。また、万博を通して改めて先輩方の存在にありがたみを感じました。やっぱり経験の数が違うのでオーラが違うなと思いました。先輩みたいになれるように頑張りたいです。